



株式会社ロゼッタ

2017年2月期 第3四半期
業績説明資料
(2016年3月～2016年11月)

株式会社ロゼッタ (東証マザーズ : 6182)



2017年1月13日

ご留意事項

- 本資料は、株式会社ロゼッタの業界動向及び事業内容について、株式会社ロゼッタによる現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- 株式会社ロゼッタの実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料における将来展望に関する表明は、2017年1月13日現在において利用可能な情報に基づいて株式会社ロゼッタによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。



株式会社ロゼッタ

2017年2月期 第3四半期累計 業績概要

2017年2月期第3四半期 決算ハイライト

- ① **第3四半期累計では増収・減益ながら、売上・利益ともに会社計画（業績予想）を上回って推移**
- ② **セグメント別にみると、好調なのはGLOZE事業と翻訳・通訳事業**
- ③ **MT事業の開発先行投資により、新規事業の利益構成比は7ポイントダウン（40%→33%）**
- ④ **AI（NMT）技術による機械翻訳の開発は大幅に進展
企業ミッション達成が早まる可能性大**
- ⑤ **第4四半期に計画していたエニドアの大口案件計上の可能性が低くなったため、連結ベースの通期業績予想を下方修正**

2017年2月期第3四半期累計 連結損益計算書

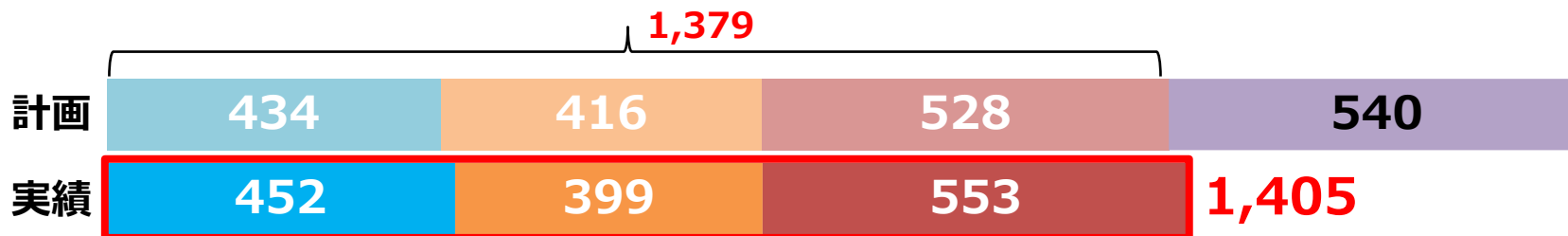
(単位：百万円)

	2016年2月期 第3四半期累計	2017年2月期 第3四半期累計	前年比	会社計画	計画比
売上高	1,258	1,405	111.6%	1,379	101.8%
売上原価	588	634	108.0%	659	96.2%
売上総利益	670	770	114.9%	720	107.0%
販売費及び一般管理費	480	607	126.5%	567	107.2%
人件費	319	393	123.2%	363	108.4%
採用費	8	17	199.4%	7	241.6%
支払手数料	17	35	203.9%	28	123.8%
のれん償却	5	20	403.6%	20	100.0%
営業利益	190	162	85.5%	152	106.2%
経常利益	173	161	92.8%	152	105.7%
当期（四半期）純利益	121	98	81.0%	91	107.2%

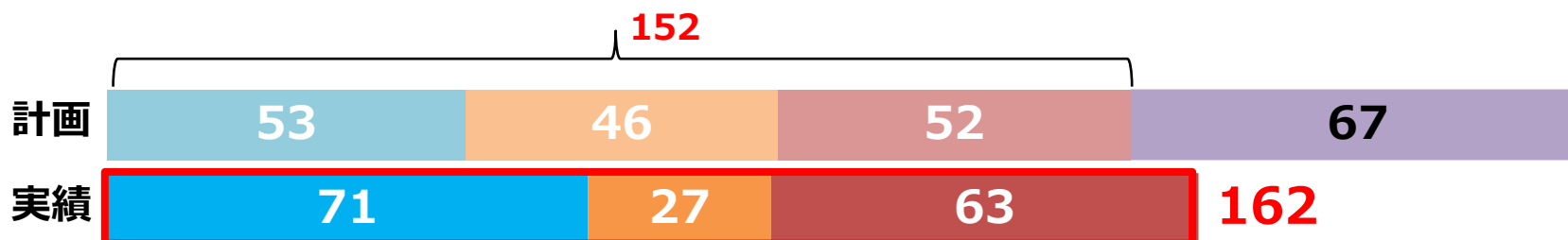
2017年2月期第3四半期累計 連結業績 進捗状況

■ 第1四半期 ■ 第2四半期 ■ 第3四半期 ■ 第4四半期

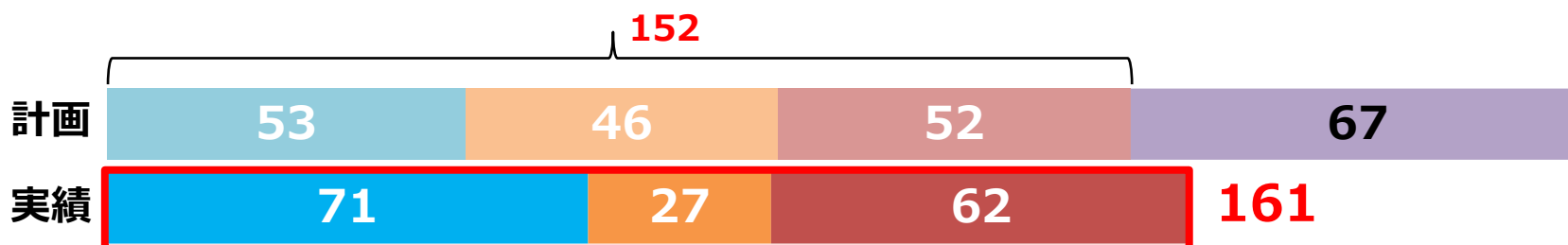
売上高



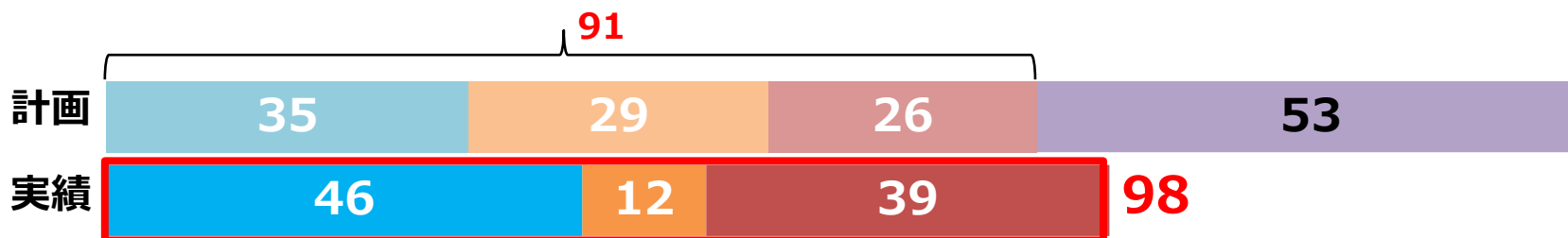
営業利益



経常利益



当期(四半期)純利益



修正後
通期
業績予想
(単位：百万円)
1,920

220

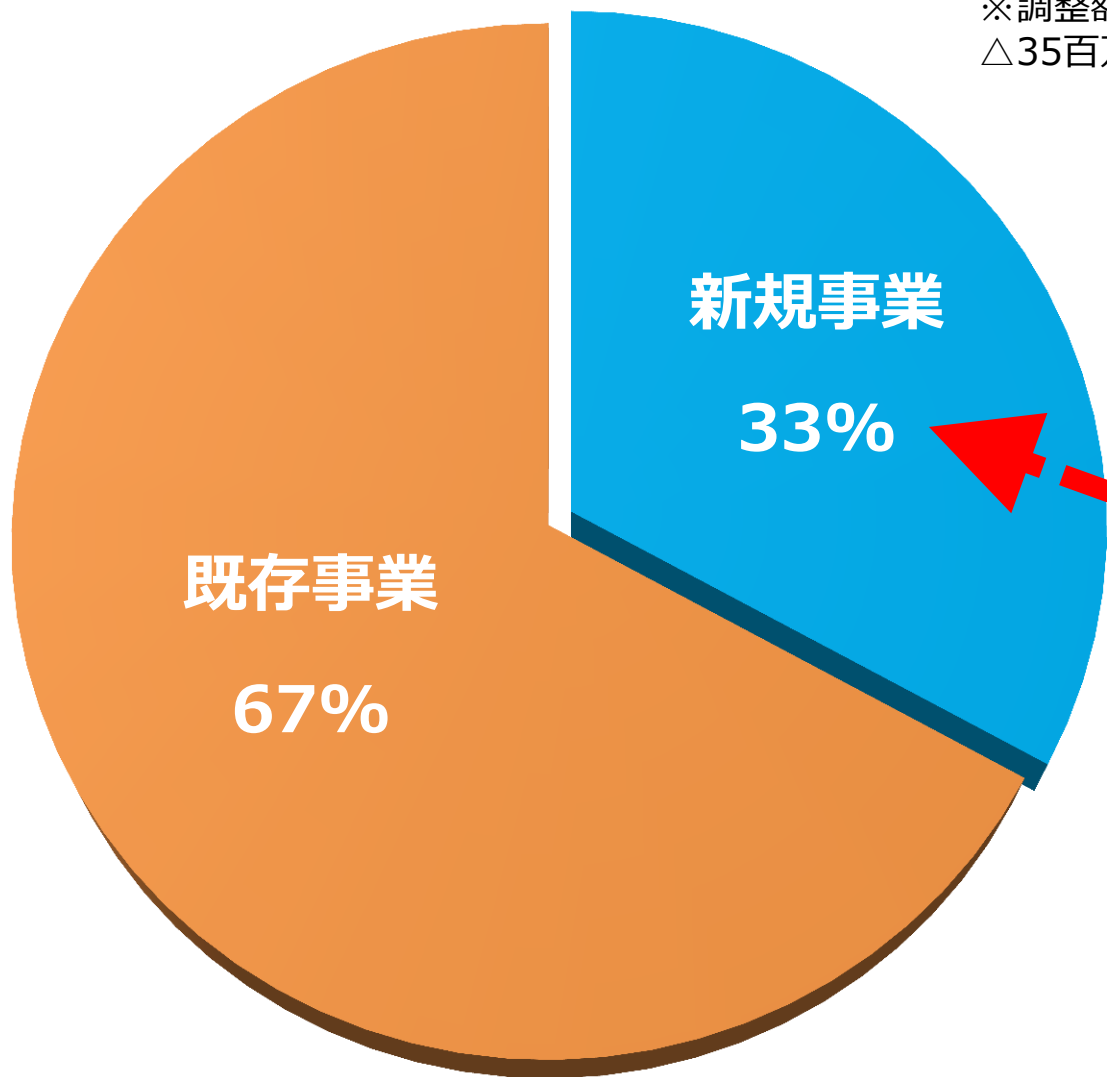
220

145

2017年2月期第3四半期累計 事業別営業利益構成

2017年第3四半期累計 (162百万円)

※調整額
△35百万円

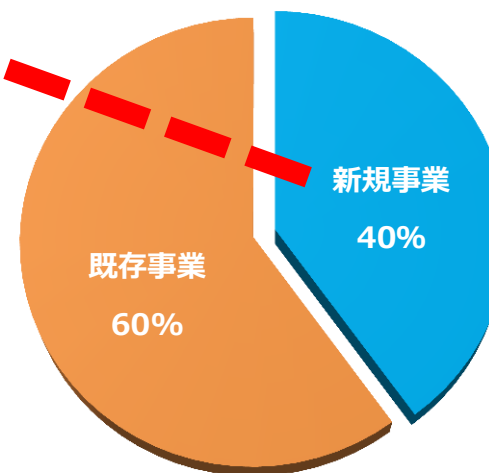


【新規事業】
MT事業+GLOZE事業
+クラウド“リーシング”事業
40%→33%

【既存事業】
翻訳・通訳事業+企業研修事業

2016年第3四半期累計 (190百万円)

※調整額
△17百万円

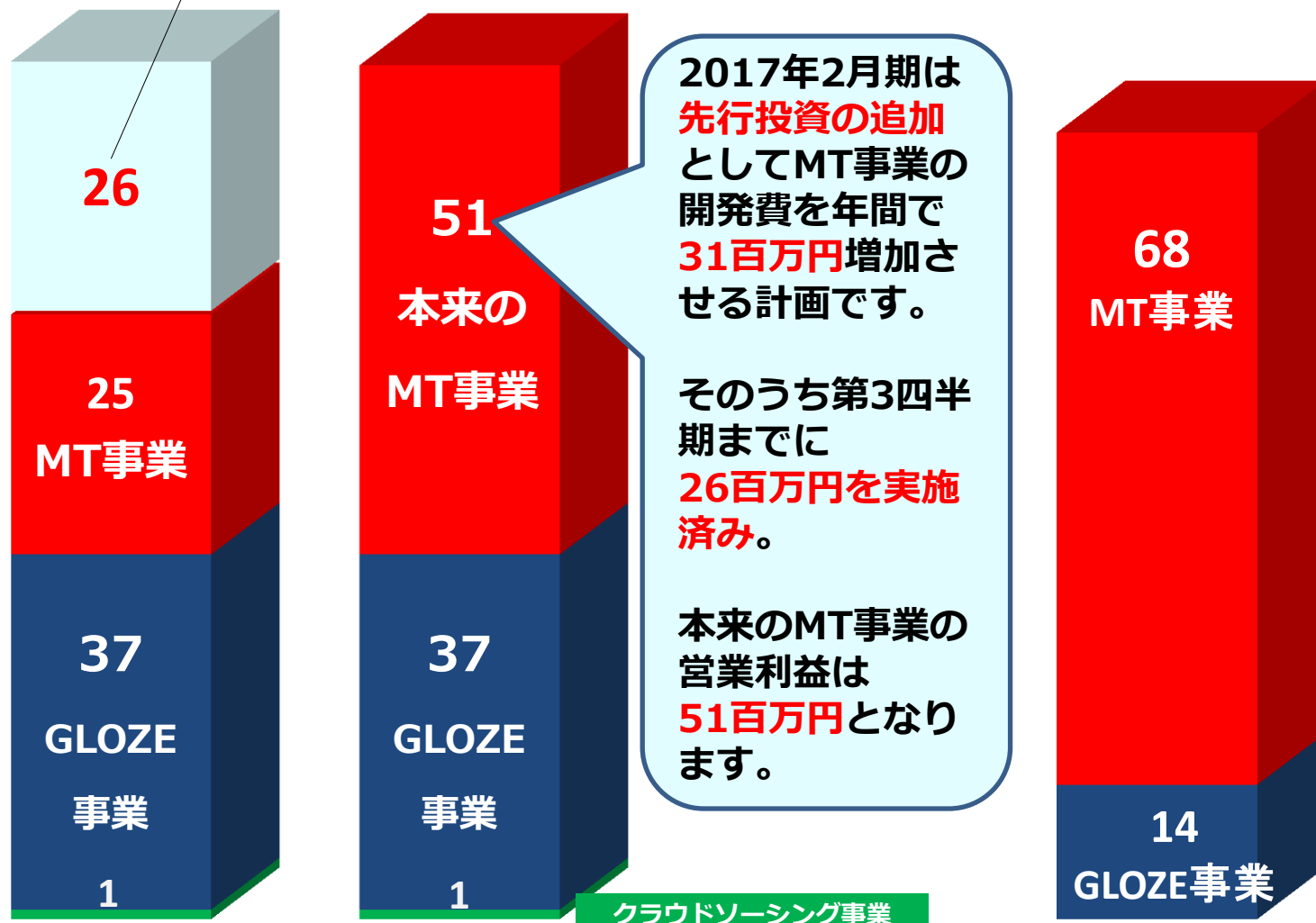


2017年2月期第3四半期累計 新規事業営業利益内訳

(単位：百万円)

2017年第3四半期累計
連結 (162百万円)
新規事業 (65百万円)

先行投資の追加



2017年2月期は
先行投資の追加
としてMT事業の
開発費を年間で
31百万円増加さ
せる計画です。

そのうち第3四半
期までに
26百万円を実施
済み。

本来のMT事業の
営業利益は
51百万円となり
ます。

クラウドソーシング事業

2017年第3四半期累計

2016年第3四半期累計

2017年2月期第3四半期累計 セグメント別売上高

(単位：百万円)

		2016年2月期 第3四半期累計	2017年2月期 第3四半期累計	前年比	前年比
新規事業	M T 事業	167	172	102%	
	G L O Z E 事業	263	328	125%	135%
	クラウド ソーシング事業	—	83	—	
既存事業	翻訳・通訳事業	639	656	103%	99%
	企業研修事業	187	164	87%	
合 計		1,258	1,405	112%	112%

2017年2月期第3四半期累計 セグメント別営業利益

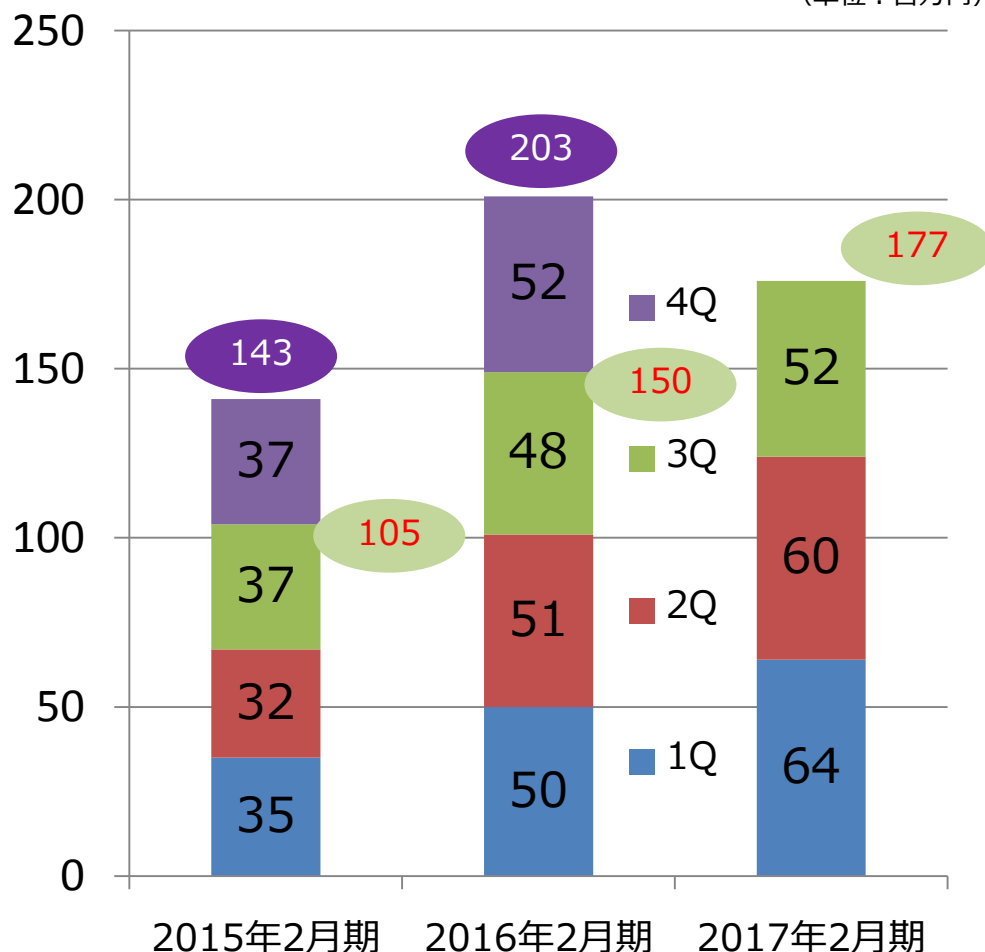
(単位：百万円)

		2016年2月期 第3四半期累計	2017年2月期 第3四半期累計	前年比	前年比
新規事業	M T 事業	68	25	38%	
	G L O Z E 事業	14	37	268%	79%
	クラウド ソーシング事業	—	1	—	
既存事業	翻訳・通訳事業	94	110	117%	106%
	企業研修事業	29	22	74%	
	調整額	△17	△35	—	—
合計		190	162	85%	85%

MT事業・GLOZE事業 第3四半期累計 受注高推移

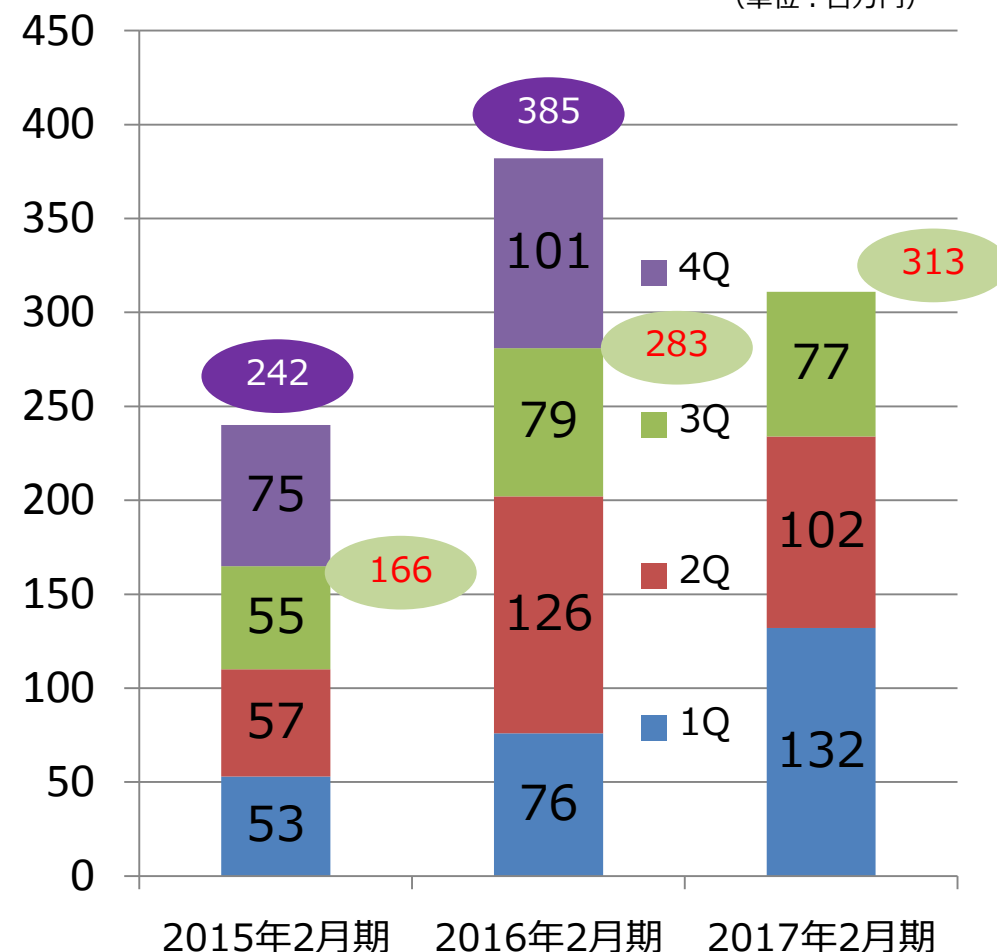
【自動翻訳 (MT)】

(単位：百万円)



【GLOZE】

(単位：百万円)



- ・ 受注ベースでの売上推移（財務諸表上の売上ではない）。各期とも第3四半期までの実績数値。
- ・ 【自動翻訳】は、SaaS『熟考』シリーズの受注売上のうち、初期費用と年間利用料のみに限定。（リライト・DTP等のオプション売上、リソースデータ販売等の売上を除く）
- ・ 【自動翻訳】【GLOZE】ともに、外部への販売数値のみ（グループ内部取引による売上を除く）。



株式会社ロゼッタ

2017年2月期 通期業績予想

2017年2月期 連結通期業績予想

- エニドアの第4四半期の大口案件計上の可能性が低くなったことにより、連結通期業績予想を下方修正いたします。
- 期末配当予想は1株当たり4.5円に変更ありません。

(単位：百万円)

	2017年 通期予想 (2016年 10月発表)	2017年 通期予想 (今回修正)	今回 修正額	今回 増減率	(参考) 2016年 通期実績	(参考) 対前期比
売上高	2,076	1,920	△156	△7.5%	1,668	115.1%
営業利益	301	220	△81	△27.0%	216	101.8%
経常利益	301	220	△81	△26.9%	201	109.4%
当期純利益	183	145	△38	△20.9%	141	102.2%



株式会社ロゼッタ

中長期ビジョン



将来、自動翻訳の時代が来るまで徐々に機械化が進み
「労働集約型」から「テクノロジー集約型」へ
「零細乱立の村状態」⇒「寡占が起こる高度な産業化」

翻訳 3 事業の中期推移 (イメージ)



*出所：(株)矢野経済研究所「語学ビジネス市場に関する調査結果2015」による通訳・翻訳ビジネス市場の売上高推定

今後の大きな技術的ブレイクスルー、業務提携、M&A等を考慮せず
現在の4社体制であると仮定した場合のベースライン数値

(単位：百万円)

	2016年2月期 実績	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期
売上高	1,668	1,920	2,680	2,957
営業利益	216	220	393	540
経常利益	201	220	388	514
当期純利益	141	145	233	331

これまでとこれから

2015年

分野別

専門用語に強い！
考える自動翻訳機 **熟考**

熟考2015

2015種類の専門分野別に細分化

2017年1月

顧客別

御社専用の自動翻訳AI

T-400
Translation for Onsha Only

T-400

(Translation for Onsha Only)

顧客企業別のテイラーメイド自動翻訳システム

2017年-2018年

ニューラル

大幅な精度向上となるNMTを各種分野へ適用
(Neural Machine Translation)

専門分野ごとに対応 訳文精度 60-70% ⇒ 80-90%

2022年



T-4PO (完成形)

(Translation for Private Only)

訳文精度95%

画像/音声認識AR

ウェアラブル端末内蔵型

画像認識



T-4PO

完成形イメージ



音声認識

左に曲がって、突き当りに
レストランがあります。

You turn to the left, there
is a restaurant on the end
of the road.

自動翻訳



株式会社ロゼッタ

本資料のお問合せ先

株式会社ロゼッタ

社長室 酒井・春山

お電話でのお問合せ：03-6685-9570

FAXでのお問合せ：03-6685-0672

メールでのお問合せ：ir@rozetta.jp